

このたびは、YKK AP の交換用部品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

はじめにお読みください

本書は、部品の交換、調整に関する必要事項を説明しています。
部品を正しく安全に交換、調整していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
部品の交換、調整については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品の交換、調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
部品の交換、調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。☎ 0120-72-3482

本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。
内容を十分ご理解のうえ、指示を守って部品の交換、調整を行ってください。

警告 / 注意 / お願い

表 記	意 味
 警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じられる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表 記	意 味	表 記	意 味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

・本要領書は、右勝手に説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。

安全に作業を行うために

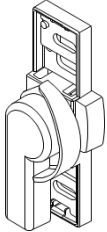
注意

強風時は、作業を行わないでください。
窓が急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。
素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

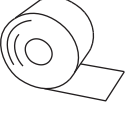
お願い

交換、調整時に、誤って室外に転落しないようご注意ください。
不安定な台の上などで作業を行わないでください。
交換、調整時に、誤って部品や工具類を落とさないようご注意ください。
交換、調整する際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。
部品取り付け用のねじは、正しく最後までしめつけてください。
取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。

同梱されているもの

取替用クレセント	取付ねじ
HH-BS-HCA-R(L) HH-BS-HCA2-R(L) 取替用クレセント : 1 個 	クレセント取付用  ねじ長さ大: M4×20×2本  ねじ長さ中: M4×16×2本  ねじ長さ小: M4×10×2本
ライナー  1mm厚 : 1枚  2mm厚 : 1枚  3mm厚 : 1枚  4mm厚 : 1枚	部品交換要領書  本書 1 枚

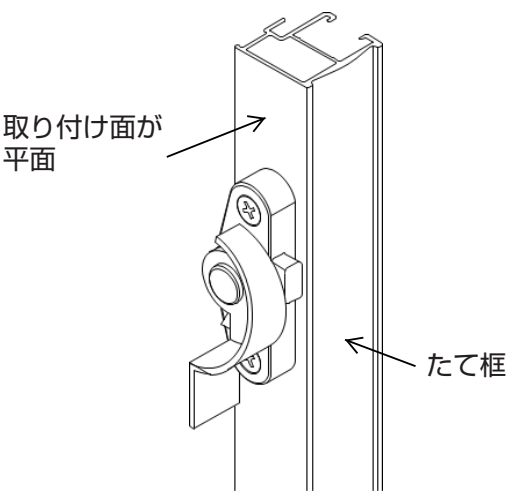
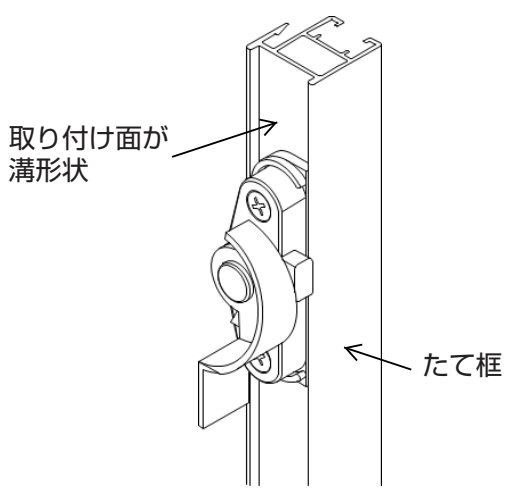
使用する工具

プラスドライバー	定規など
  1 本	
ビニールテープなど 	

- ・部品が全てそろっていることを確認してください。
- ・ライナーは厚さ4種類、取付ねじは長さ3種類同梱されています。クレセントの皿高さによって選定してください。

取替用クレセントの交換可否

- ・取替用クレセントは、現在クレセントが取り付けられているたて框形状によって、交換の可否があります。ご注意ください。（下表参照）

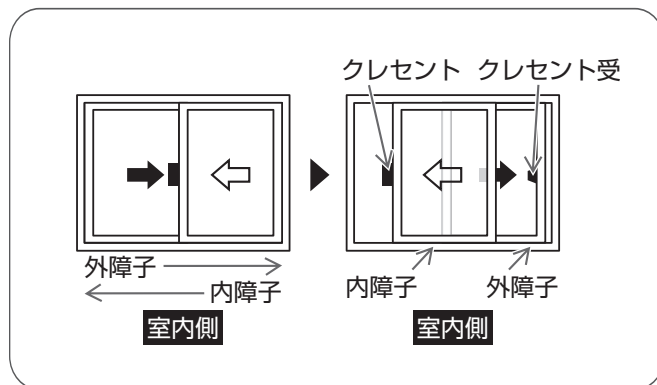
交換可否条件	○（取り付け面が平面な場合、交換ができる）	×（取り付け面が溝形状の場合、交換ができない）
たて框形状		

- ・取替用クレセントが交換可能な商品については、別紙「現在取り付けられているクレセントと取替用クレセントの交換対象商品一覧表」をご覧ください。

※部品の取りはずし方・取り付け方は3～10ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

1 窓を開ける



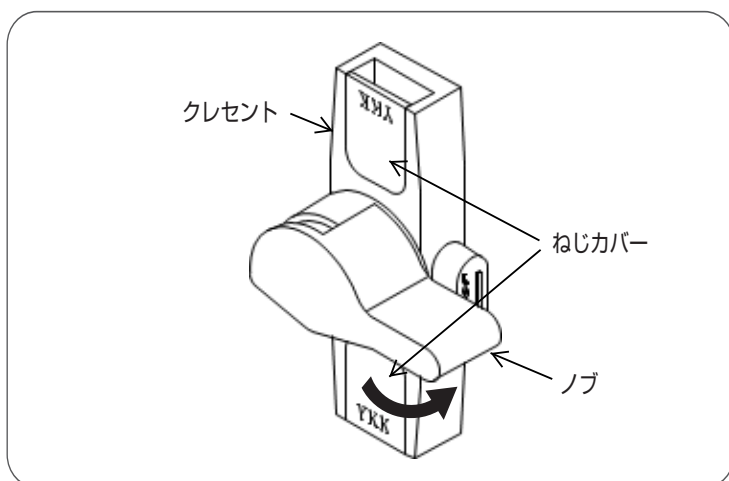
①クレセントの取りはずしできるように外障子と内障子を行き違いさせる。

2 クレセントの取りはずし

【ねじカバー有の場合】

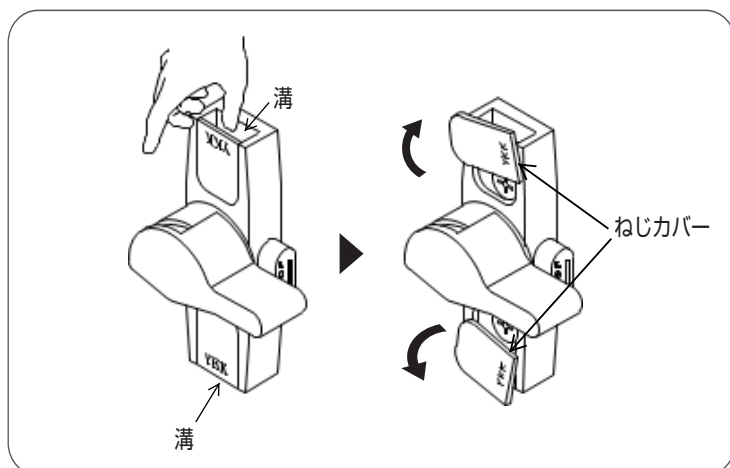
ねじカバー無の場合、5ページをご覧ください。

2-1 クレセントのノブを水平にする



①クレセントのノブを回して水平にする。

2-2 クレセントのねじカバーを回す

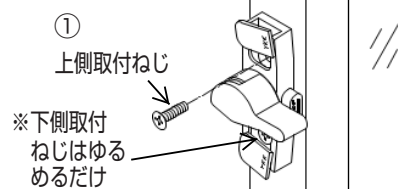


①上下のねじカバーの溝に指をかけ、少し持ち上げて回す。

※部品の取り付け方は 6・7・8・9・10 ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

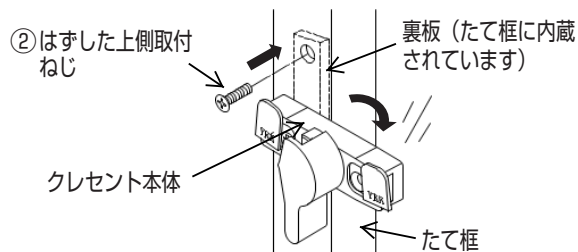
2-3 クレセントの取りはずし



① プラスドライバーで下側の取付ねじをゆるめ、上側の取付ねじをはずす。



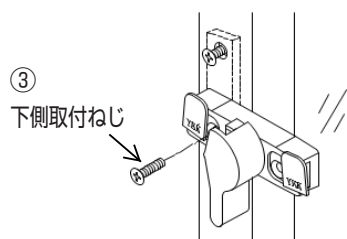
・下側の取付ねじはゆるめるだけとし、はずさないでください。



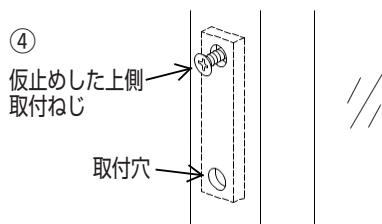
② クレセント本体を時計回りに回し、はずした上側の取付ねじで裏板を仮止めする。



・裏板の仮止めは必ず行ってください。仮止めしないと裏板がたて框の中で落下し、取替用クレセントの取り付けができなくなります。



③ 下側の取付ねじをはずし、クレセントをはずす。

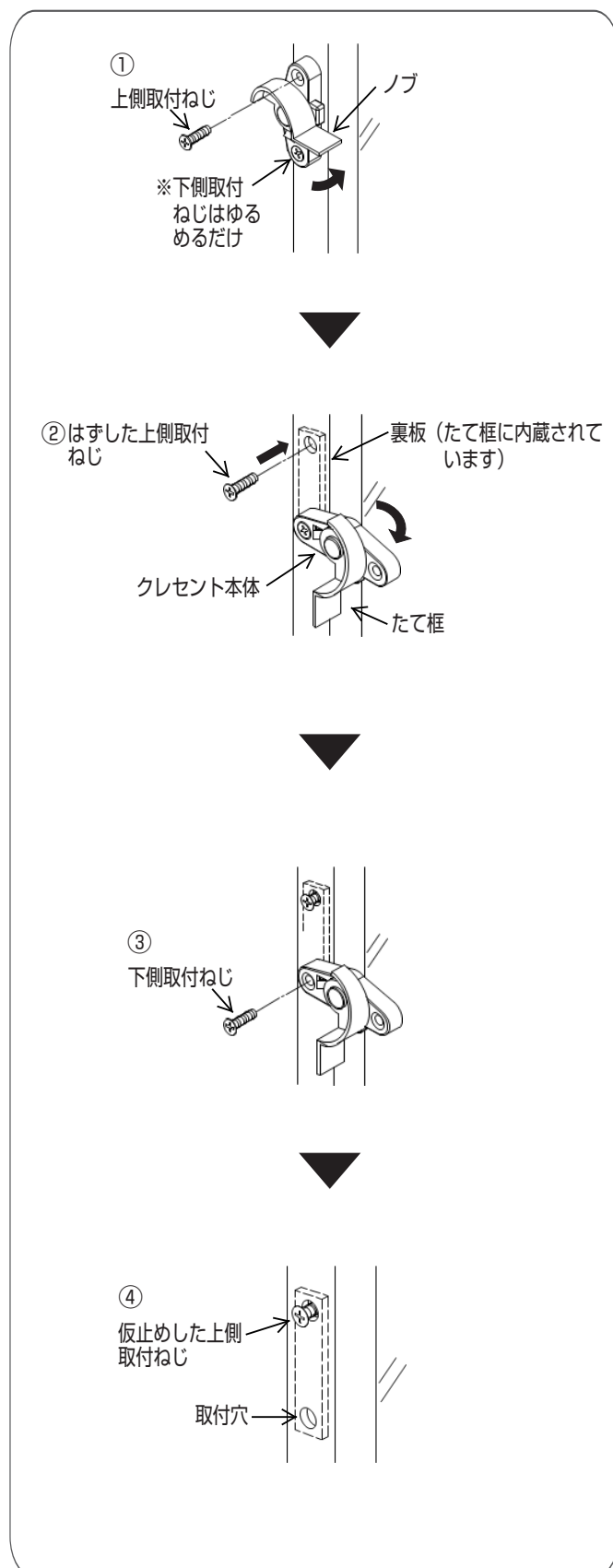


④ 仮止めした上側の取付ねじが取り付けられていることを確認する。

※部品の取り付け方は 6・7・8・9・10 ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

【ねじカバー無の場合】



① クレセントのノブを回して水平にして、プラスドライバーで下側の取付ねじをゆるめ、上側の取付ねじをはずす。



・ 下側の取付ねじはゆるめるだけとし、はずさないでください。

② クレセント本体を時計回りに回し、はずした上側の取付ねじで裏板を仮止めする。



・ 裏板の仮止めは必ず行ってください。仮止めしないと裏板がたて枠の中で落下し、取替用クレセントの取り付けができなくなります。

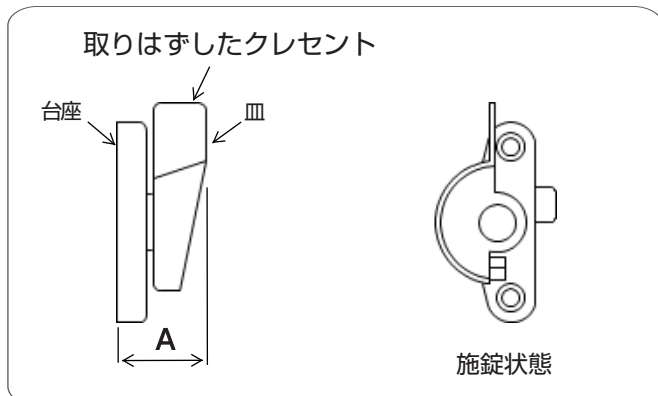
③ 下側の取付ねじをはずし、クレセントをはずす。

④ 仮止めした上側の取付ねじが取り付けられていることを確認する。

※部品の取り付け方は 6・7・8・9・10 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

1 取りはずしたクレセントの寸法測定



- ① 定規などで取りはずしたクレセントの A 寸法を測定し、記録する。

A (台座から皿までの寸法) : mm

2 ライナーの選定

【ライナーの組合せ(10パターン)】

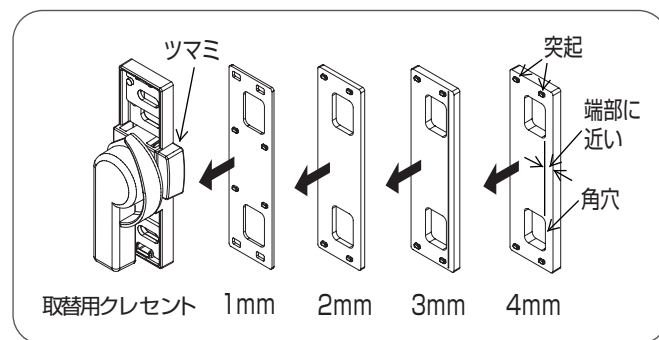
ライナー	A (台座から皿までの寸法)									
	20	21	22	23	24	25	26	27	28	30
1mm厚	○					○			○	○
2mm厚			○				○			○
3mm厚				○				○	○	○
4mm厚					○	○	○	○	○	○

- ① 取りはずしたクレセントの A 寸法（台座から皿までの寸法）に応じて、ライナーを選定する。（左表参照）



- ・ A 寸法によって、ライナーを複数枚重ねる場合があります。
- ・ A 寸法が 20mm の場合、ライナーは必要ありません。

3 取替用クレセントにライナーを合わせる

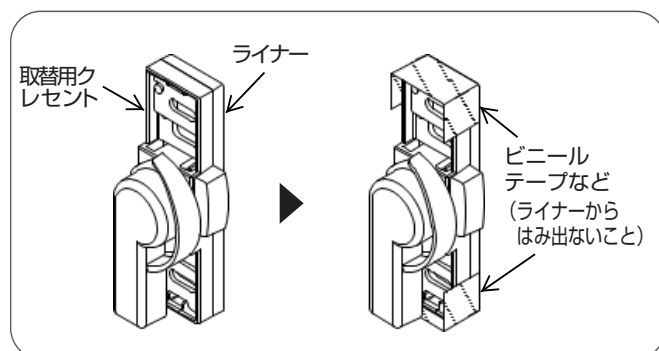


- ① ライナーの突起を取替用クレセントに向け、かつ端部から近い角穴をツマミ側にして、ライナーを取替用クレセントに合わせる。



- ・ ライナーを複数枚重ねる場合、厚さの薄いライナーから順に取替用クレセントに合わせてください。

4 ビニールテープなどを貼り付ける



- ① 取替用クレセントとライナーのズレ防止用として上下端部にコの字型にビニールテープなどを貼り付ける。



- ・ ビニールテープなどはライナーからはみださないようにしてください。

※部品の取りはずし方は 3・4・5 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

5 取付ねじの選定

	A(台座から皿までの寸法)										
	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
ねじ長さ小 M4×10×2本	●										
ねじ長さ中 M4×16×2本		●	●	●	※○						
ねじ長さ大 M4×20×2本					●	●	●	●	●	●	●

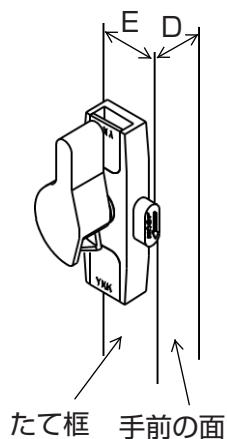
①取りはずしたクレセントのA寸法（台座から皿までの寸法）に応じて、●印の取付ねじを選定する。（左表参照）

【A寸法が24mmの場合、ねじ長さ中（※○印）の商品特定条件】

A寸法が24mmの場合、商品によりねじ長さ中（※○印）を選定する必要があります。商品が下表の条件に当てはまる場合、ねじ長さ中を使用してください。



・下表の商品にねじ長さ（大）を選定すると、取替用クレセントは取り付けができません。

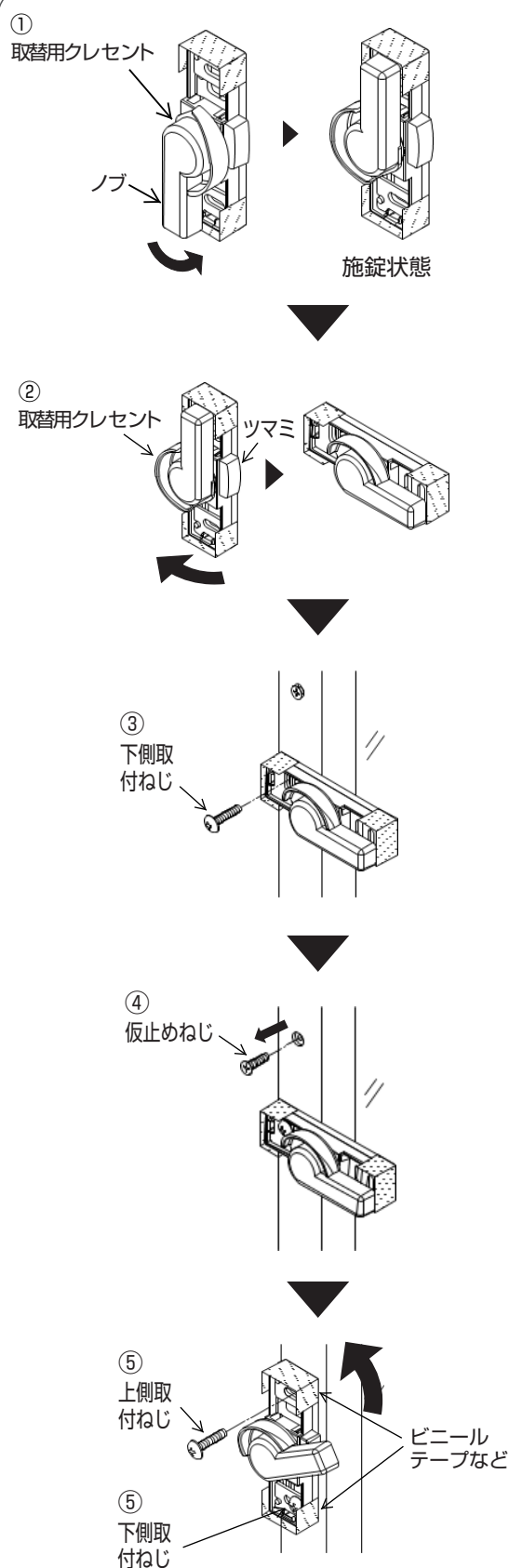


商品	フレミング	フレミング	フレミング
D寸法 (mm)	25	25	30
E寸法 (mm)	28	45	48.5
たて框の形状の特徴	手前の面に2本の溝	手前の面に2本の溝	手前の面は平面

※部品の取りはずし方は3・4・5ページをご覧ください。

部品の取り付け方

6 取替用クレセントの取り付け



① 取替用クレセントのノブを操作して、施錠状態にする。



・ 取替用クレセントを取り付ける際に必要な作業です。必ず、行ってください。

② 取替用クレセントのツマミが下になるように取替用クレセントをヨコにする。

③ プラスドライバーで取替用クレセントの下側を取付ねじで仮止めする。

④ 上側の仮止めねじをはずす。

⑤ 取替用クレセントを反時計回りに回して、上側取付ねじおよび下側取付ねじをしめる。



・ ビニールテープなどは、クレセントの調整が終わるまではがさないでください。

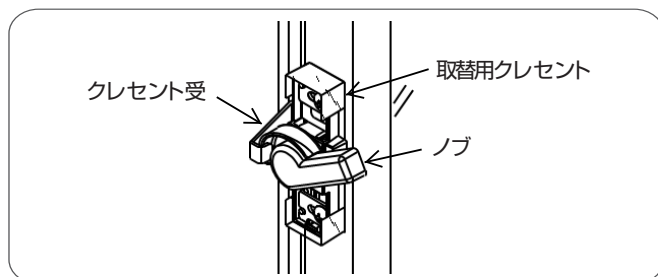
※部品の取りはずし方は 3・4・5 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

7 窓を閉める

- ①窓を静かに閉める。

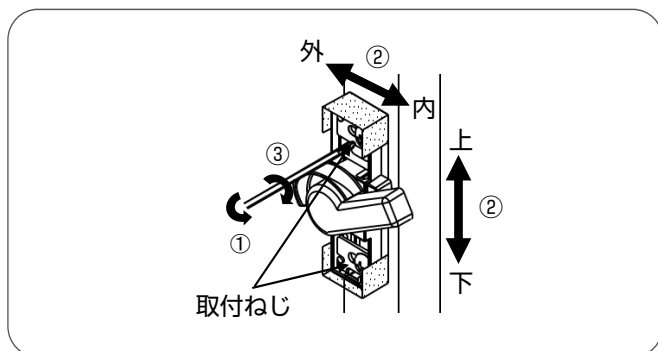
8 取替用クレセントの施錠/解錠の確認



- ①取替用クレセントのノブを操作して、クレセント受にかけ、施錠/解錠を確認する。

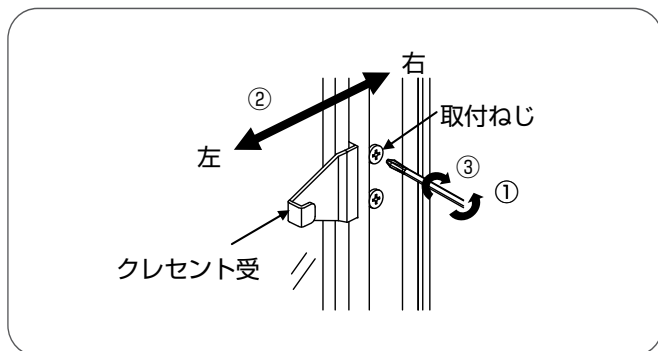
9 施錠調整（施錠操作が重い場合、または軽い場合）

【クレセントの調整】



- ①プラスドライバーで取付ねじをゆるめる。
②クレセントを内外・上下に調整する。
③調整後、取付ねじをしめる。

【クレセント受の調整】

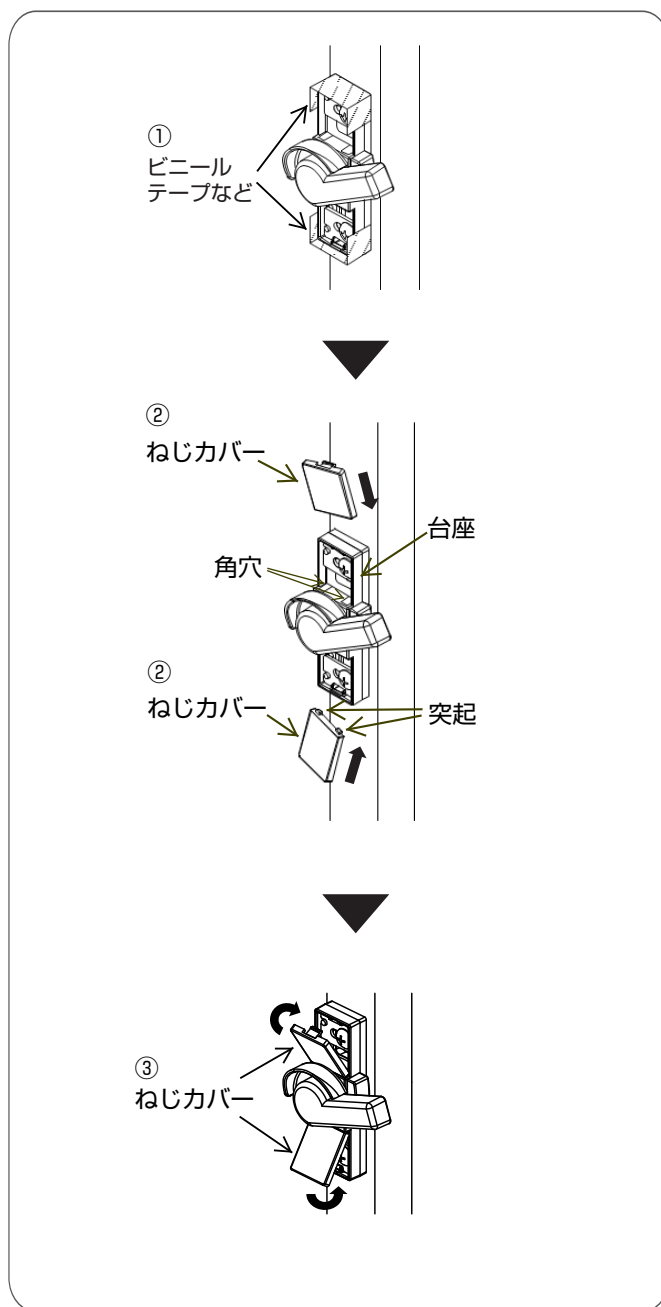


- ①プラスドライバーでクレセント受の取付ねじをゆるめる。
②クレセント受を左右に調整する。
③調整後、取付ねじをしめる。

※部品の取りはずし方は 3・4・5 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

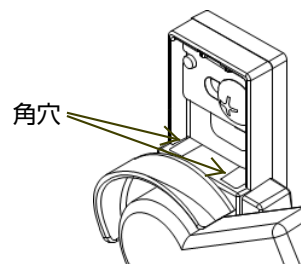
10 ねじカバーの取り付け



①ビニールテープなどをはがす。

②上下のねじカバーの突起を取替用クレセント上下の角穴に差し込む。

【角穴拡大図】



③上下のねじカバーをパチンと音がするまで取り付ける。

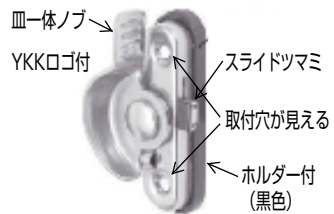
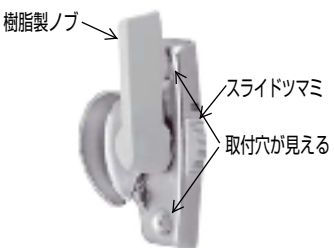
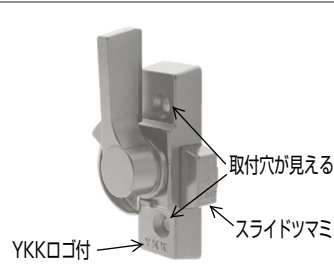
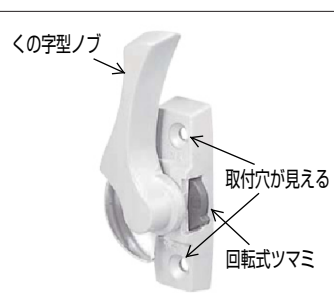
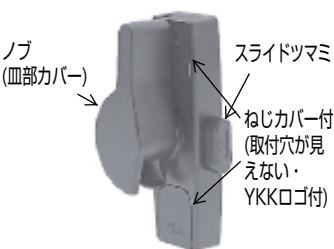
※部品の取りはずし方は 3・4・5 ページをご覧ください。

部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ クレセントのノブを操作して、窓の施錠/解錠に支障がないことを確認してください。

■ 現在取り付いているクレセントと取替用クレセントの交換対象商品一覧表

現在取り付いている クレセント	取替用クレセントの交換対象商品
 皿一体ノブ YKKロゴ付 スライドツマミ 取付穴が見える ホルダー付 (黒色)	ハイサッシH・2H・5H・5SH・5HB 断熱防音二重窓WHP (外) 断熱防音サッシWHA (外) 後付二重窓WHF
 皿一体ノブ YKKロゴ付 スライドツマミ 取付穴が見える	アルミサッシ3H・3SH・3HB・3H-U 2×4住宅用24H 後付けサッシ (ソトマード) 3AH 断熱防音サッシWHA (内) 断熱二重窓トワイエルWHA (アルミ単板 内・外) 三重サッシHY (外) 出窓35B・30K・25K・2DY-1H・2DY-2H・8DY・CDY 張り出し窓SDY レパート
 樹脂製ノブ スライドツマミ 取付穴が見える	アルミサッシ3H-X・3H-V 三重サッシHY-X (外)
 YKKロゴ付 取付穴が見える スライドツマミ	木造用防音サッシCHA (変更後) 2×4住宅用23H プラマードU
 くの字型ノブ 取付穴が見える 回転式ツマミ	木造用防音サッシCHA (変更前)
 ノブ (皿部カバー) スライドツマミ ねじカバー付 (取付穴が見えない・ YKKロゴ付)	フレミング7H 後付二重窓トワイシー7AH オルテリア7DY ウィンピア7DY 張り出し窓7DH フレミングシステムウィンドウX7H